

にほんしゃかいじぎょうだいがく  
日本社会事業大学

## 1 講座名・定員など

### (1) 授業科目

科目名	実施時期	曜日	時限	授業時間	定員
スクールソーシャルワーク	後期 (9~1月)	木	2	10:40~12:10	若干名
ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ		金	2	10:40~12:10	
子ども家庭福祉論Ⅱ	9/14(水)~	金	3	13:00~14:30	
障害者福祉論Ⅱ	2023/1/30(月)	金	4	14:40~16:10	

### (2) 場所

日本社会事業大学 東京都清瀬市竹丘 3-1-30

(西武池袋線「清瀬」駅下車 清瀬駅南口バスターミナルより「下里団地行」又は「花小金井駅行(下里団地経由)」「滝山営業所行」で「社会事業大学前」下車すぐ)

※車での通学はできません。



## 2 受講料等

(1) 受講料 1科目につき 7,500円

(2) その他 教科書等の教材は自己負担でご用意いただきます。

## 3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和4年8月31日(水)

(2) 申込先

〒204-8555

東京都清瀬市竹丘 3-1-30

日本社会事業大学 大学教務課 開放授業講座係

電話：042-496-3107 F A X：042-496-3101

E-mail：gakubu2020@jcs.w.ac.jp

## (3) 申込方法

E-mailにより、以下の事項をもれなくご記入の上、お申込みください。

- ①住所
- ②氏名（フリガナ）
- ③年齢（令和4年4月1日時点）
- ④電話番号
- ⑤受講希望科目（何科目でも可）

## (4) 選抜方法

定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。

受講の可否、受講決定科目は申込者全員にお知らせします。

## (5) その他

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によって、対面授業とオンラインの併用、全てオンラインによる授業実施となる可能性がございます。（例：Zoom、課題提示）

その場合、大学ではなくご自宅等において、パソコン等を用いて受講していただくこととなります。

※インターネット通信環境に関するサポート及び、端末の貸し出しはございませんので、ご注意ください。

## 4 各授業科目の概要及び担当教員

科目名	概要
スクールソーシャルワーク (内田 宏明准教授)	いじめ、不登校、発達障がい、教育の格差拡大などと表現される課題に、現代の子どもは直面している。学齢期の子どもには従来から教育職が学校教育の中で向かい合ってきた。そして、近年ではスクールカウンセラーなど心理職の活用によって対応がなされてきている。では、社会福祉の専門職はこれらの課題にどう対面していくことができるであろうか。その一つの模索としてスクールソーシャルワークが注目を集めている。 本講義においては、このスクールソーシャルワークをメインテーマとして掲げつつ、福祉と教育の重なり合い（学校福祉）について探求していきたい。その探求の中で必然的に主体である子どもの権利が浮かび上がってくる。「子どもの権利」とは何か、その支援のために具体的にどのような方法で実践するのかを明確にしていきたい。また、近年大きな課題となっている子どもの貧困についても理解を深める。
ソーシャルワークの基盤と 専門職Ⅱ (木戸 宜子教授)	ソーシャルワークの共通基盤となる価値・知識と技術の関係性について概観する。事例をとおして理念・原理原則・倫理などの価値、また支援のあり方について学ぶ。自らのこれまでの人生の経験や生活に近づけ、自己の価値観とも向き合いながらソーシャルワークの価値の習得を目指す。
子ども家庭福祉論Ⅱ (有村 大士准教授)	子ども家庭福祉にまつわる課題について検討し、ディスカッションを通じて議論を深める。現在、そしてこれからの支援に必要な視点を得る。
障害者福祉論Ⅱ (蒲生 俊宏教授) (贅川 信幸准教授)	出生から高齢期に至るライフステージに沿いながら、障害児・者福祉、特別支援教育実践のリアリティーの共有化を図り、基礎知識の習得とともに実践上の論点を整理していきます。